

## お詫びと訂正

広報那須4月号7頁において、説明に誤りがありました。正しくは下記のとおりです。

スポーツ功労賞 渡邊 明彦さん

那須町スポーツ協会軟式野球部(那須町野球連盟)審判員および常任理事、監事、大会運営副部長、副理事長を20年以上務められ、軟式野球の振興・発展および青少年の健全育成に尽力されました。

スポーツ功労賞 佐藤 達也さん

那須町ソフトボール協会事務局長、審判部長、理事長を務められ、ソフトボール競技の普及・発展に尽力されました。

お詫びして訂正いたします。

## 猟銃による鳥類一斉捕獲を行います

町内全域において、カモ・カラス・カワウ・サギ等による水稲および畑作物への被害が発生しており、鳥類による被害を軽減するため鳥類一斉捕獲を実施します。

捕獲期間中、野外での作業を予定されている場合は、目立つ服装や赤い布きれ等を掲げていただき、事故の防止にご理解とご協力をお願いします。

### ■捕獲期間

- ・5月17日(日)~20日(水)
- ・6月13日(土)~16日(火)

### ■捕獲区域

湯本地区を除く町内全域

※国有林内および住宅密集地では行いません。

■問合せ 農林振興課畜産係 ☎72-6911



### 鳥獣対策のすすめ

No.18

#### 防護柵について(物理柵編)

鳥獣被害対策を行っていく上で必要な対策として、捕獲・防除・環境整備が必要になります。その中で『防除』とは、畑などを柵で囲い物理的に防ぐことです。今回は、物理柵について解説します。

#### ▼防護柵の種類

- ・防護柵には
- ・電気柵
- ・物理柵
- ・複合柵

と3種類あり、それぞれ対象とする鳥獣によって設置を検討していく必要があります。

#### ▼物理柵とは？

野生動物が物理的に侵入できないようにする柵で、正しく設置・管理することで高い効果が期待できます。

金網柵(ワイヤーメッシュ柵)が一般的ですが、他にもトタン板や木板などで視界を遮るタイプや物理柵に電気柵を組み合わせたタイプがあります。

#### ▼物理柵の注意点

一度設置したら終わりではない!?

小さな破れや歪みによりすき間ができるとうま口になり、イノシシなどが簡単に潜り込みます。



また、柵の周囲に草木が茂ると、破損やすき間に気付きにくくなります。草刈りなど柵の周辺環境の管理が大切です。

#### ▼効果を発揮するには？

- ・すき間のない設置
- ・動物の種類に合った高さ・強度
- ・侵入されやすい場所を重点的に対策

・定期的な点検と補修

・周辺環境の整備

・設置後も「慣れさせない」工夫  
これらの対策を地域ぐるみで取り組むことで高い効果を維持する事ができます。

▼問合せ 農林振興課畜産係

☎72・6911